

大農高太田分校の全校生徒

実習田、除草念入りに

10月の稲刈りへ汗



大仙市の大曲農業高校太田分校の全校生徒33人が29日、同校実習田の除草作業をした。実習田では農薬を使わず

実習田の除草作業に汗を流す生徒

い特別栽培米あきたこまちを育てている。

5月に苗を植えた約12㍏で作業。生徒は、稲の周りに生い茂ったクログワイやオモダカなどの雑草を手で丁寧に取り除いた。田んぼの泥の中を手でかき混ぜながら、取り残

した雑草がないかを確認する念の入れようだった。

照井龍斗さん（3年）は「根元からしっかりと雑草を取ることを心がけた。腰が痛くなったが、周りとの協力しながら作業できた」と話した。

実習田の稲刈りは10月上旬に行う予定。

（佐藤和輝）